

西梅田ハービスOSAKA周辺清掃活動 & 昼食会実施報告

～今後も我々が関わる地域周辺の美化に努めます～

労働組合では、「無理なくできる社会貢献活動」として西日本地区において『ハービスOSAKA周辺清掃活動&昼食会』を11月7日（土）に大阪市北部環境事業センターさん、阪急阪神クリーンサービスさん協力のもと行いました。

今回の清掃活動にはグループ労連加盟組合より25名の組合員とご家族の皆さんにご参加いただきました。

西日本では、今回で4回目の開催となり、自社ビル周辺の清掃活動を行う事をコンセプトとしています。

今回は過去開催の大阪南港からハービスOSAKAに清掃活動場所を移し開催しました。

当日は、当初、雨の天気予報でしたが、幸い曇り空、気温15℃と肌寒い中、各自、コロナ禍で「マスク着用」「軍手」「火ばさみ」と「ゴミ袋」を手に清掃活動を開始しました。

ハービスOSAKA前から、勤務者が利用する地上のJR大阪駅方面、国道2号線沿い、大阪中央病院を含む一角の通勤経路を中心に、歩道の植込みの中の空き缶、空き瓶、タバコの吸い殻、コンビニやファーストフードで買った食べ物のゴミ、落ち葉などを拾い集め清掃活動を行いました。

参加者全員一生懸命、たくさんのポイ捨てゴミを拾い集め45リットルのゴミ袋約13杯の量のゴミとなりました。参加者からは「次回も参加してみたい」「やってみると楽しかった」「もっと職場の人達を誘ってみたい」「家族で参加できるのもよかった」などの感想を頂きました。

清掃活動終了後は、阪急阪神ホールディングスグループのホテル阪急レスパイア大阪「グリリアートクオッカ」レストランで、参加された皆さんの慰労と懇親を兼ねた昼食会を開催しました。労働組合では、「無理なくできる社会貢献活動」として今後もこの運動を継続していきたいと考えています。

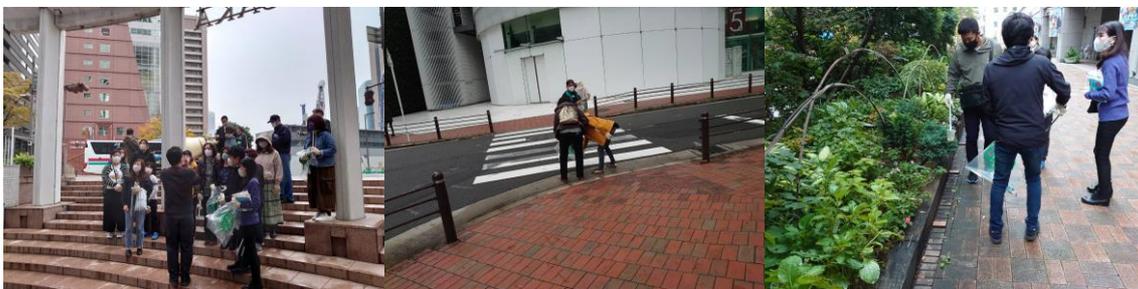
組合員の皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

★清掃活動写真



全体説明後「火ばさみ」「ゴミ袋」「軍手」を受取り、清掃活動開始！ハービスOSAKAビル前で集合写真

裏面にも当日の活動の内容をご紹介します。ご参加の皆さんご協力ありがとうございました。



各班A・B・C地区の割り当て地域の清掃活動開始！



ハービスOSAKA周辺、日常通勤等で利用する道路を清掃しました。
おとなも子どもみんなで「無理なくできる社会貢献活動」を行いました。



ごみ袋13杯分のゴミ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



グループ労連・津和崎執行委員長より「無理なくできる社会貢献活動」の意義とコロナ禍でのグループ企業支援の意図とも含め同じグループで働く仲間、ホテル阪急レスパイア大阪「グリリアートクオッカ」レストランにて昼食会を行っている趣旨も説明し、みなさんの労をねぎらい乾杯の発声！
「和気あいあいと和やかな雰囲気の中の昼食会」を開催し無事終了となりました。

※当日の様子は阪急阪神交通社グループ労働組合連合会 HEGU Twitterにも掲載しています。
フォローしてね！

